

# 速

# 中日新聞 報

## 福島 震度5弱

## 津波 仙台港140センチ 相馬90センチ

### 茨城、岩手でも観測

二十二日午前五時五十九分ごろ、福島、茨城、栃木の三県で震度5弱の地震があった。気象庁によると、震源地は福島県沖で、震源の深さは約二十五キ。地震の規模はマグニチュード(M)7.4と推定される。

気象庁は午前六時二分、福島、宮城両県に津波警報を出した。宮城県の仙台港で百四十センチ、福島県の相馬市で九十センチ、いわき市小名浜で六十センチ、茨城県大洗町で五十センチの津波を観測した。岩手県でも三十センチが観測された。

電力各社と日本原子力発電によると、東京電力福島第二原発3号機の使用済み核燃料プールの冷却設備が停止している。福島県の福島第一原発に新たな異常はない。青森県東通村の東通原発、宮城県の女川原発、運転を停止している茨城県東海村の東海第二原発にも異常は確認されていない。

地元消防によると、福島県内で複数のけが人が出ている。福島県警によると、午前六時十五分ごろ、同県いわき市錦町の石油コンビナートで火災が発生し、約二十五分後に鎮火した。けが人はないとみられる。

2016年11月22日発行



携帯情報サイト「中日新聞・中スポ」でも提供中

<http://qr.chunichi.co.jp/gogai/>